学校番号	304

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校 新訂現代の国語　（第一学習社）						
副教材等	「論読 現代文 1」（浜島書店） 「漢字と語彙 ビッグマスター2700」（尚文出版） 「新訂版 最新国語便覧」（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年生では社会人に必要となる基礎的な国語の力を身に付けることを心がけましょう。
・話し合いや文章記述、発表など、アクティブな活動を取り入れた授業も行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後にはしっかり復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力と深く共感したり豊かに想像したりする力を身に付ける。目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合おうと努める。言葉がもつ価値への認識を深めようとするともに，言葉を効果的な使い方を学ぶ。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。	「書くこと」「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、伝え合う力を高めることができるようにしている。	「話すこと」「聞くこと」を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めようとしている。言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	自己と他者 ［教材］ 「何も知らない〈私〉」を知ること」 「日本語は世界をこのように捉える」	a：実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：目的に応じて、文章に含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 ［話／聞］目的に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を整理して、伝え合う内容を検討している。 c：進んで対話が持つ双方向のコミュニケーションの意味を理解し，学習課題に沿って自分の読書経験を振り返り，対話によって「まだ知らない自分」に出会った経験を話し合おうとしている。	定期考査	記述の確認及び分析（ワークシート等） 定期考査	行動の観察 記述の点検（ノート、ワークシート等） 宿題テスト 小テスト
	言葉と文化 ［教材］ 「水の東西」 「ものとことば」	a：実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 c：積極的に場面の様子を捉え，学習課題に沿って考えの進め方を整理し，本文中に挙げられている内容から，筆者が推測していることを理解しようとしている。	定期考査	記述の確認及び分析（ワークシート等） 定期考査	行動の観察 記述の点検（ノート、ワークシート等） 宿題テスト 小テスト
二学期	科学技術とメディア ［教材］ 「人工知能に未来を託せますか？」 「現代の『世論調査』」 「コンピューターが作る俳句」	a：実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[話／聞]：文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している [書]：目的に応じて，文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら，内容や書き手の意図を解釈したり，文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに，自分の考えを表現している。 c：粘り強く言葉の意味への理解に努め，学習課題に沿って筆者の主張を踏まえ，言葉の働きについて自分の考えをまとめようとしている。	定期考査	記述の確認及び分析（ワークシート等） 定期考査	行動の観察 記述の点検（ノート、ワークシート等） 宿題テスト 小テスト
	経済社会と人間 ［教材］ 「〈鏡〉という現象ー装いとは何か」 「ロビンソン人間と自然」	a：実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 [書]：自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。 c：積極的に現代の状況に関心を持ち，筆者が述べる内容を理解し，自分の考えを深め，今までの学習	定期考査	記述の確認及び分析（ワークシート等） 定期考査	行動の観察 記述の点検（ノート、ワークシート等） 宿題テスト 小テスト

		を生かして「自立」という観点から他者と話し合いをしたうえで，自分の考えをまとめようとしている。			
三学期	現代社会の課題 ［教材］ 「『環境』には『私』がいない」 「〈私〉時代のデモクラシー」	a：実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b：意図に応じて書かれているかを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c：粘り強く筆者が挙げた事例の意味を読み解き，今までの学習を生かして筆者の意図を正しく理解しながら，自分の考えをまとめようとしている。	定期考査	記述の確認及び分析（ワークシート等） 定期考査	行動の観察 記述の点検（ノート、ワークシート等） 宿題テスト 小テスト

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　20　）時間

・書くこと　…　（　30　）時間

・読むこと　…　（　20　）時間